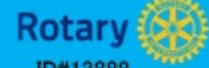




## 宇都宮ロータリークラブ会報



宇都宮ロータリークラブ 会長 岡崎善胤・幹事 熊本勇治 ID#13888  
テーマ「ロータリーは何をするか？」各々のロータリーの価値を行動しましょう！  
国際ロータリー会長 パリー・ラシン テーマ BE THE INSPIRATION  
国際ロータリー第2550地区 2018-19年度ガバナー 伊東永峯  
テーマ「ポールを語ろう―それは一人のインスピレーションから始まった」  
例会日 火曜日 12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12  
事務所 宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F Tel 028-666-0555  
E-mail [u-rc01@silver.plala.or.jp](mailto:u-rc01@silver.plala.or.jp) FAX 028-666-0333

(2019年) 平成31年4月16日 No 36 2018～2019年度 (第3285回会報)

会員数 103名 出席者数 61名 出席率 64.9%

### ビジター紹介 (親睦活動委員会 明賀一博委員長)

佐藤栄一様 (宇都宮市長 ゲストスピーカー) 小林輝久様 (宇都宮市役所 秘書課)

### 会長挨拶 (岡崎善胤会長)

皆様、例会にお集まり頂き有り難うございます。先週4月10日、雪が降るとは想像しておりませんでした。その前日の天気予報で、水曜日(4月10日)は雪と予報が出ました時「何かの間違いだらう」と思いましたが、桜が満開のタイミングで雪が降りました。本日はお忙しい中、宇都宮佐藤市長にお越し頂きました。本日は、宜しくお願い致します。今年度のRI世界大会がドイツのフランクフルトで開催されます。又来年はハワイのホノルルで開催されます。今年度の世界大会へご参加希望の会員様がいらっしゃいましたら、是非ご連絡を頂ければと思います。

### ニコニコボックス委員会 (重信猛雄委員)

誕生祝：天谷健二会員

結婚祝：久保井一臣会員 戸田博之会員

快出席祝：旭野好紀会員

奥様誕生祝：久保井一臣会員

### プログラム紹介 (プログラム委員長 岸本卓也委員長)

本日は、当クラブの名誉会員宇都宮市長佐藤栄一様に卓話をお願い致しました。皆様、佐藤市長の経歴は既にご存じと思います。1961年宇都宮市生まれの57歳です。22歳の時にお父様を亡くされ、北関東観光開発(株)取締役から代表取締役へと就任されました。2004年、宇都宮市長に初当選されました。現在4期目です。本日の演題は「宇都宮のまちづくりについて」です。お忙しいご公務の中、お越し頂き御礼を申し上げます。宜しくお願い致します。

### 卓話「宇都宮のまちづくりについて」

宇都宮市長 佐藤 栄一 様

皆様、こんにちは。ご紹介いただきました佐藤栄一でございます。宇都宮ロータリークラブから卓話のお招きをいただきましてありがとうございます。2004年まで、私は宇都宮ロータリークラブの一会員でした。お世話になりました。伝統ある宇都宮ロータリークラブですので、これからは皆様には是非盛り上げていただきたいと思っております。



今年度の予算を皆様にご説明いたします。本年度一般会計の予算は、2,165億円です。その他に、特別会計と企業会計があり、これを合わせますと3,000

億円を超える大規模な予算になります。このような中、宇都宮の財政状況は、財政健全度全国調査で全国第2位の評価をいただいております。市の借金も減り続けています。全国1位は、豊田市です。これからの子どもたちに負の遺産ではなく財産を残し、人口が減少しても、少子化になっても、高齢化が進んでも、持続できるまちをつくってまいりたいと思います。宇都宮市の人口は、これから更に減少し、2050年には45万人になると想定されていますが、50万人を維持できるように考えております。しかしながら、国も地方自治体も人口減少にそれ程神経を使っていないように感じます。例えば、30年後に自分の住んでいる市や町に小学校が無くなってしまふ自治体は、全国で846自治体、中学校が無くなる自治体は986自治体にのぼると言われています。小学校が無くなれば、スーパーや病院も無くなります。少子化はそれだけ怖いということです。また、税収も落ちますので、医療費や介護費にお金を拠出できなくなります。高齢者の増加に伴い、高齢者の交通事故件数も増えてきている中、免許の自主返納が進んできています。ここで気を付けなければならないのは、高齢者が「公共交通が整備されていないため、免許返納後に自分が移動できなくなってしまう」という状況を作り出さないために、ここで公共交通をしっかり整えておかなければならないということです。具体的には、自分の家からDoor to Doorで移動できるデマンドタクシーを配備し、そこから先については、バス路線を増やし、大量に輸送するところはJR線・東武線といった鉄道や、LRTをきちんと整えて、宇都宮全体に公共交通のネットワーク化を図っていくことが、これからの高齢化社会には必要となります。特に、宇都宮は自動車中心社会で公共交通を使用しないため、この公共交通が貧弱であり、自動車によるCO2の排出量も多い状況です。また、税収の低下は、都市基盤の維持ができなくなることにもつながります。橋が古くなったり、道路が壊れたりしても、財政的にお金が無いので道路修理にお金をまわすことができません。みすぼらしい建物や橋が残っているが、利用できない。このような状況では、宇都宮全体の価値が低下することになります。都市全体の価値の低下は、皆様の自宅や土地の評価が下がるだけでなく、宇都宮の社会資産価値が低下し、悪循環に陥ります。宇都宮が目指すのは、そのような社会になっても持続していくことができ、若い人やまだ生まれてこない子どもたちが大人になった時に、我々を支えやすい社会を作っていくこと、これがネットワーク型コンパクトシティ（NCC）です。このまちを早くつくっていくことにより、車の運転ができない方でも自力で生活ができ、下で支える人に費用的にも負担をかけることのない社会につながっていきます。

次に、宇都宮市は各種ランキングで高い評価をいただいております。昨年、共働き子育てしやすい街では1位でした。住みよさ度は5年連続1位、財政健全度は2位です。これは、1つの強みです。これを発信して「どうせ住むなら宇都宮、会社も宇都宮に進出しよう！」とっていただけるようにしていかなければなりません。また、少子化ですので出生率を上げる努力はしていかなければいけません。出生率は、50年100年と長い期間で考えなければなりません。本市では、毎年地道に一步ずつ前に進む支援策を実施しており、その施策の一つとして不妊治療費の助成を行っております。国の基準に上乘せをして助成するほか、男性の不妊治療にも支援をしております。また、新規事業として、新生児聴覚検査に関する費用の助成を今年度新たに開始しました。幼児教育無償化の実施は、国、県、市が一体となって進めてまいります。

他にも、生活保護世帯を含む生活困窮世帯者を対象とした学習支援等の実施をしております。無償で、本市が設ける市内3か所の学習支援教室に行ってください。通えない方には通信の添削を行ってまいりました。昨年度、ここでの子どもたちの高校進学率は100%でした。

教育分野では、知事が力を入れている小学校における1クラス35人の少人数学級を本年は小学校5年生まで拡大し、来年は6年生まで実施したいと考えています。既に、中学校では、35人学級を達成しておりますので、これで小・中学校9年間において、すべて少人数学校の教育が実施できることとなります。また、テクノポリスセンター地区では、平成33年（令和3年）開校を目指して新設小学校を建設しております。

安全安心なまちづくりといたしまして、特殊詐欺撃退機器の購入費を助成しています。今のところ機器の設置をしていただいた高齢者のご自宅では、犯罪は1件も発生しておりません。また、災害対応時の強化といたしまして、自動起動ラジオの購入費を助成しているほか、本当に避難が必要な時には、消防団が1軒1軒をまわり避難勧告しており、本市では1番確実な方法を実施しております。

共働・共生分野では、女性の活躍推進について、本市では転入・転出の割合では転入者の方が多いですが、女性については、転出者が多く、特に20歳代前半の東京圏への転出が多いため、市内の大学生を対象に企業などと連携したインターンシップ事業を実施します。これはただのインターンシップではなく、会社を訪問させていただくことと併せて、社員様のご自宅にも訪問させていただき、いかに家庭と仕事を両立させているか・育児と仕事を両立させているかを学生たちに直接見ていただく特色あるインターンシップ事業として展開していきたいと考えています。

これからは健康寿命を延ばすことが次の世代に残す財産になってきます。健康ポイント事業では、スマートフォンのアプリによる歩数や自転車の距離などをカウントすることによりポイントが貯まり、宇都宮市のバスカードや協賛企業の商品券などと交換することができますので、ぜひ参加をしていただきたいと思います。まずは健康への意識を持ってもらうことで、健康寿命を延ばし、医療費や介護費の抑制につながることで、これからの世代が支えやすくなります。

福祉分野では、障がい者の就労支援をしっかりとやっていきたいと考えております。障がい者就労のマッチング事業では、様々な仕事を障がい者施設が受注している中、受注の対応ができなかったり、受注できなかった場合に、宇都宮市が責任を持って支援することを継続して行ないます。地域包括ケアシステムはこれからの高齢社会を市町村はもちろん、関係団体や市民と一体となって担っていくという事業です。家族による在宅介護がいつまでも継続できるように、支援しやすいように、小規模・多機能型の居宅介護施設やグループホーム、デイサービス等を上手く組み合わせ、家族と施設で役割分担をしながら、継続できる介護を進めていきたいと考えております。

産業の集積と振興では、工場の立地や拡大再投資を促進する支援に加え、本社機能移転・オフィス系企業の立地に対する支援を行ってまいりたいと考えております。宇都宮の工業団地等に進出していただいたら最大10億円の補助金が出るほか、本社機能移転・オフィス系企業には、事務所の改修費や賃借料、新規雇用等に対する補助金が出ますので、それを活用していただきたいと思います。また、中小企業の振興の推進では、小規模事業者の経営力強化・生産性向上の為にICT導入経費への助成を行っております。

農業分野であります。宇都宮市の新規就農者は増えておりますが、我が国全体の農業就業人口は減っている状況にあります。我が国の食料自給率は38%まで下がっている中、世界を見ると人口は大きく増加しており、将来、必ず食料が足りなくなってくるので、農業に対して支援をしております。具体的には農業離れを防ぐ為に、意欲ある農業者の所得をどんどん上げていく、「稼げる農業」を実現することが必要です。そうしなければ、農業の後継者は育ちません。ちなみに、現在の本市の農業者の高齢化率は、65歳以上が58%以上であり、今後農業就業人口が減少するのは明らかですので、ここでしっかり支援をしております。

環境分野では、宇都宮市は、LRT沿線における地域の再生可能エネルギーの活用を検討しており、国のモデル都市となっています。クリーンパーク茂原にあるごみ処理施設でできた熱エネルギーを電気に変え、LRTの車両自体に再生可能エネルギーを活用するとともに、駅ごとに介護老人保健施設や保育園等を設置しております。そのような施設の電力も再生可能エネルギーでまかなおうと考えています。また、新たな最終処分場・中間処理施設の整備も進めております。今、中間処理施設は、茂原と屋板の2ヶ所にあります。屋板は老朽化が激しいため、現在、河内地区の旧北清掃センター跡地において、新たな施設の整備を進めております。最終処分場は、板戸にありますが、こちらは間もなく埋立地が満杯になるため、現在、富屋地区において、新たな施設の整備を進めております。誰もが必要とする施設にも関わら

ず、全国で迷惑施設だと反対運動が起こるこれらの施設ですが、宇都宮では目立った反対運動は起きませんでした。それは宇都宮市民の人間力が高いということ、河内、富屋地区を始めとした施設周辺地域の皆様の人間性の素晴らしさだと思います。

大谷地域の振興であります。宇都宮市の昨年の1年間の観光入込客数は1,512万人と大変多い状況です。それに対し、宿泊者数は161万人です。観光入込客の数からみると宿泊者数はまだ少ないと考えますが、これは半日観光客が多いということです。1日観光または宿泊をして、宇都宮を満足していただくために、今、大谷の観光に力を入れております。新たな飲食施設の出店が予定されているほか、宿泊施設などの観光施設が立地しやすいよう開発許可基準を緩和しました。また、昨年、日本遺産に「大谷石文化」が認定されましたので、これらを大谷振興の大きなはずみの材料にしていきたいと思います。

ジャパンカップクリテリウムについては、記念すべき10回を迎えることとなりますので、有名選手を招へいし、世界の皆様にレースを見ていただくとともに、2年後のジャパンカップサイクルロードレース第30回大会では、ワールドツアーへの格上げを検討してまいりたいと考えております。ワールドツアーとなった場合は、ジャパンカップがワンデイレースで世界最高峰の大会になります。また、3人制バスケットボール「3x3」のクラブ世界一決定戦を、この宇都宮で開催いたします。ちなみに、来年の東京オリンピックで「3x3」が正式種目になります。宇都宮の大会の前日に来年のオリンピックの出場国の一部をここ宇都宮において、発表する事になります。全世界に宇都宮・二荒山神社・大通りなどの地名が発信されることとなります。また、今では年間270日ものイベントを開催しているオリオン市民広場（オリオンスクエア）ですが、建設当時は技術的な問題もあり、屋根が半分までしかかけられませんでしたので、雨でも安心して開催できるようにとの強い要望もあり、10か月をかけてオリオン通りまで屋根を伸ばす大規模改修工事を実施します。

JR宇都宮駅東口の地区整備の推進についてですが、自転車駐車場の整備、交流広場実施設計等を進めてまいります。手前がJR宇都宮駅、JR宇都宮駅を背中にして東方面が大通りです。餃子のお店がある近辺に交流広場とコンベンション施設を、そこから北に「カンデオホテルズ」ができます。また南側はタイのホテルで「デュシタニ」という5つ星のホテルが、その隣に高度専門病院、南街区に分譲マンションと自転車駐車場ができることとなります。カンデオホテルズ様やデュシタニホテル様の出店により、ますます観光客が増えていくことを願っております。南街区に分譲マンションは野村不動産が手がけ、1番駅寄りにあるのが、プラウドという分譲マンションです。1番安い部屋は、おおよそ4,000万円からと言われております。3LDKや4LDKが用意されております。

今、宇都宮市は様々な行政視察を受け入れております。他の市町村から受け入れることのできる日数は、議会開催日や祝休日を除くと、1年間365日のうち150日位ですが、本市では年間で220件視察を受け入れております。内容は、LRT・自転車のまちづくり・ブランド戦略・教育などです。国土交通省からは、NCC形成による新しい都市拠点のにぎわい作りのモデル都市として指定をいただいております。また、再生可能エネルギーの点においても、環境省からモデル都市に指定されております。

手前みそになりますが、全国のトップを走るモデル都市として、これからの少子化・超高齢化社会の中でも「持続可能なまち、宇都宮」を全国の為にもつくってまいりたいと考えております。競輪場は、毎年黒字になっております。競輪場から、一般会計に毎年2億円拠出していただいております。健全な競輪事業でありますので、ロータリアンの方々にも、時には競輪場へ行っていただけましたらと思います。本日は誠にありがとうございました。

---

#### 4月卓話】

4月16日（火）「市政について」

佐藤栄一字都宮市長

4月 23日 (火) 夜間例会 クラブフォーラム

4月 30日 (火) 休会

---

=当日の食事=



ハンバーグ デミグラスソース

サラダ スープ ライス

会報担当：池田 剛 会員

画像担当：三井 勝滋 会員